



ゆめこらぼ通信

発行：西東京市市民協働推進センター

第77号
2023年3月 発行



「レッツゴー好奇心!! みつけてっ!! あなたにあった市民活動」



パネル展示会場の様子

池澤市長とNフェスマンの
元気なかけ声で開会!!

FM西東京
“ウィークエンド
ボイス”の生中継

第14回NPO市民フェスティバル(以下Nフェス)開催しました！

1月21(土)・22日(日)をメインにNフェスが開催されました。21日はフレスポひばりが丘から開会式のライブ配信、FM西東京“ウィークエンドボイス”へのゲスト出演、2日間限定の活動団体紹介動画(5団体参加)と市内活動団体のイベント等を集約した“まちめぐり”動画を配信しました。

3年ぶりにリアルで開催されたパネル展示は31団体が参加。フレスポひばりが丘2階で27日までの1週間展示されました。33団体が参加している団体紹介3分動画は3月31日までYouTubeで配信しています。

進化を続けるNフェスで、あなたにあった市民活動を見つけてください。

団体紹介3分動画 3月31日までYouTubeにて公開中

各団体の紹介動画は、左側のQRコードを読み込むと開きます。ぜひご覧ください。
※動画の視聴には、ご契約状況によって別途通信料がかかる場合があります。



【Nフェス実行委員の声】

第14回のNフェス実行委員は総勢15名。複数の市民活動をされている方、興味があるからと手を挙げた方など、様々な経歴の方が集まりました。オンラインによる実行委員会を月1回行い、プログラムはもちろん、CM動画撮影・チラシ作成など、各々が知恵を絞り、協力して作り上げました。実行委員としてNフェスに参加した感想の中から、ちょっとだけご紹介します。

◇ 心意気 ◇

今年のNフェスはオープニングから今回のテーマに相応しい活気溢れた前向きな取り組みが展開されたと思っています。今までコロナ禍に悩まされていた雰囲気を一掃し頑張っていくぞ！の心意気が見られ、感じられたフェスでした。

◇ やっぱりリアル ◇

3年ぶりの会場でのパネル展示、活気があって良かったです！オンラインだけではなく、リアルでの開催、やっぱり良いですね！



NフェスCM動画撮影の様子



オンライン実行委員会の様子

◇ 交流と学び ◇

西東京市で活動している方々と交流ができ、とても有意義な時間でした。映像の放送やパネル展示などの準備もたいへんでしたが、それ以上に他の団体のものを拝見し、いろいろと参考に学びにもなりました。西東京市の中でのつながりを作り、お互い支えあえるような交流に今後、進展していくことを楽しみにしています。

◇ 活動が活発化 ◇

NPO法人への参加経験なし、また、実行委員としても初めての参加と勝手がわからないなか、皆様の戸惑う意見なども言ってしまったかもしれませんが、西東京市を盛り上げ、支えようと日々活動されている団体の方々と接する機会をとても新鮮に感じながら楽しく活動ができました。また、コロナ禍の行動制限も緩和される方向に向かっていきますので、今回を機に、さらに活動が活発化して、日常生活の中でも、皆様と再会できることを楽しみにしています。

◇ 一致団結 ◇

コロナ禍とはいえ、実行委員および事務局のご一同の一致団結によって昨年度以上の反響となり、うれしく思います。とくに動画は素晴らしかったと思います。

【西東京市不登校情報ネットワーク ハートライン♡にしとうきょう】

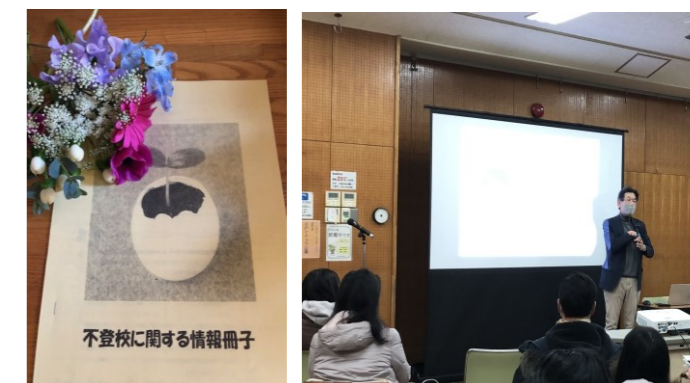
「学校に行きたくない」と子どもに言われたら、どうしますか？

何があったの？誰かにいじめられたの？と根掘り葉掘り聞くかもしれません。行きしぶりが続いたら、甘えさせてはいけないかも、「とりあえず行きなさい！」と強い言葉を浴びせたり、引っ張って連れて行ったりしてしまうかも。それは、わが子の将来を思っていることだったりするわけですが、子どもは子どもで「自分のことをわかってくれない」と、かたくなになるばかり…

朝はおなかが痛いベッドにうずくまっていたのに、学校に行かなくても良いと決まったらけろっと元気になっていたりして、親はおろおろ、イライラがちです。でも、学校に行きたくないと言えない子は体調を崩して訴えるしかないし、親に迷惑かけちゃいけないし悲しませてはいけないと思っているからこそ、ギリギリまで我慢しているってことを私たちはサークル活動でいろいろな講師の方のお話を聞いて学びました。

西東京市には不登校の子を持つ親の会がいくつもあります。そんな親の会に携わっている人たち同士がゆるくつながり合っているのがハートライン♡にしとうきょうです。不登校に関する情報交換や、年1回ひばりが丘公民館と一緒に講座の企画をしています。西東京市が不登校の子どもに優しく、親が元気になれるよう活動していきます。お子さんの不登校でお悩みの方、おしゃべりすると少し楽になりますよ。一緒に悩んで、一緒に子どもの成長を見守りたいです。ご連絡お待ちしております。

(文:河野 美晴)



令和5年1月22日 守矢俊一先生講演会
「お子さんに合った進路とは」より

連絡先メールアドレス: heartline.nishitokyo@gmail.com

【がんを経験した女性のコミュニティ Colorful Ribbons】

はじめまして！Colorful Ribbons (カラフルリボン、略称:カラリボ)はがんを経験した女性のためのコミュニティです。いつでも参加したいときにみんなとつながれる、そんな地域の居場所を目指しています。会員制ではありません。どなたでも参加できます。

がんになってひとりで悩んでいませんか。ちょっと誰かと話したいときはありませんか。そんなときは私たちに声をかけてください。

主な活動

◆みんなと集まるCafé

大きな樺の木が目印のコミュニティスペース、「ひばりテラス118」でおしゃべりしませんか。隔月で「がんママのためのCafé」も開催しています。開催日はチラシやInstagramでご確認ください。(ホームページは現在制作中です)

◆イベント・ワークショップ

仲間と一緒に日帰りのプチ旅や、ピアサポート(仲間同士の支え合い)を学ぶワークショップなどを企画。内容はみんなで決めていきます。

メルマガで情報発信中！
メルマガ登録お待ちしております！



連絡先メールアドレス: colorfulribbons2022@gmail.com

(文:高倉 理恵)

令和3年度事業に関する第三者評価実施 (詳細はHPをご覧ください)

<スケジュール>

- 7月~10月 市民協働推進センター運営委員会による内部評価
- 11月 第三者委員会(構成メンバー2名)による外部評価

<評価概要>

目的:業務の質と利用者への適切なサービスの向上を図るため
評価項目:市との契約書(仕様書)に記載された業務内容
評価基準:3段階評価と総評コメント

<総評コメント一部抜粋>

- 社会全体が歩みを止めたかのように映ったパンデミックだったが「この状況下だからこそ様々な形の“協働”で難を乗り越えよう！」という想いが、ゆめこらぼという「核」を中心に具体的に拡がりを見せた年度だったと感じる。新しいツールや、新たな広報のアプローチを取り入れる効果の前段階として、利用者とのこまめな電話・メール連絡、行政や関係者との繰り返される会議でのやりとり等「コミュニケーション・信頼の構築」の上に成り立つものである。
- コロナ下のみならず社会情勢などにより市民活動が変化中、当然、支援の在り方にも変化が求められる。ICTの活用、多様な補助金など、活動資金に関する情報への周知・申請支援などは、その変化に迅速に対応している実績である。
- 情報弱者が一定以上存在することを前提にすると、ゆめこらぼが、市民や市民団体のニーズの「量」だけにとらわれない幅広く「多様」な支援を行っていることに良い評価をしたい。一番大切な部分を理解し、多様な市民ニーズへの対応を実践されている「ゆめこらぼ」の存在には更に注目したい。
- ※ 記載について「コロナ下」
新型コロナウイルスの感染の拡大が継続中、「コロナ禍」と表現されるようになった。今回の評価においては、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況下ということ踏まえ、コロナ禍を含めた意味で「コロナ下」と表記する。

収入	(円)	支出	(円)
受託金収入	16,278,000	事業活動による支出	16,330,595
市区町村受託金収入	16,278,000	人件費支出	11,987,694
事業収入	52,595	事業費支出	1,495,672
利用料収入	52,595	その他の支出	2,847,229
経常収入計	16,330,595	計上支出計	16,330,595

～ ゆめこらぼ からのお知らせ ～

『西東京市NPO等市民活動団体紹介2023』
2023年度版団体紹介冊子を配布中！

ゆめこらぼに登録している団体の
情報を掲載しています。

これから市民活動に携わりたく
考えている方、すでに活動してい
る方、他の団体とのコラボを考え
ている方など、ぜひ一度手に取っ
てご覧ください。

ご購入の方は、ゆめこらぼまで。
市内公共施設・社会福祉協議会など
にも置いてあります。



新たな登録団体<12月～1月>

(説明文は登録時に各団体から頂いた「目的」の項を転載しています)

◆がんを経験した女性のコミュニティ Colorful Ribbons

がんになっても安心して地域で暮らせる社会の実現を
目指して。特に子育て中のがんママの支援を行います。
治療と子育ての両立をみんなと一緒に。

◆西東京子育て支援事業者ネットワーク

西東京市周辺で子育て関連ビジネスをしている個人や
団体の皆さんと出会い、相互交流・連携の機会を生み出
す場を提供しています。ここでのつながりを生かして
各々の専門分野でさらに活躍し、地域の様々な子育て
ニーズに応えることを目的としています。
会員同士は対等な関係でパートナーシップを大切にし、
事務局主催の交流会を中心に意見交換を行います。地
域の子育てニーズを掘り起こし、住みよい街にしてい
きたい、様々な枠を超えて問題解決に取り組みたい。志
を持つ子育て支援事業者の皆さま、ぜひご参加ください。

◆ウクライナ避難民運営食堂 Nadiya

ウクライナ避難民の方の雇用創出と、地域の方々との交
流の場の提供を目的として、本場のボルシチが食べられ
る食堂の運営・活動を支援する。

<2023年1月末現在で197団体になりました>

ゆめこらぼの発行物は「UDフォント」を使用しています。

サロンの特集コーナー 図書館との協働

ゆめこらぼのサロンでは、毎月テーマを設けて
市民活動の資料や書籍などを展示しています。

【今後のテーマ(予定)】

3月 保健・医療・福祉

4月 まちづくり

5月 子ども

6月 環境

ぜひ見に来てください。お待ちしております！

西東京ボランティア・市民活動センター

「ボラセン」からのお知らせ

「令和5年度ボランティア保険」加入のご案内

ボランティア活動中の事故に備える「ボランティア
保険」、令和5年度の加入受付を開始します。保険適
用期間は、令和5年4月1日から令和6年3月31日
までとなります。4月1日以降に加入しますと、手続
きの翌日以降が保険適用期間となります。ぜひ、ボ
ランティア活動の前日までにご加入ください。

なお、行事における事故に備える「行事保険」の令
和5年度の加入受付も併せて開始します。行事保険
の加入手続きは、行事開催日の1週間前までにお願
いします。

■受付開始日■ 3月18日(土)より

【手続き先】西東京ボランティア・市民活動センター
Tel. 042-466-3070

【保険内容に関する問合せ先】
有限会社東京福祉企画
Tel. 03-3268-0910

西東京市民協働推進センター ゆめこらぼ



〒188-0012
西東京市南町5-6-18イングビル1階
Tel:042-497-6950 Fax:042-497-6951
E-mail:yumecollabo@ktd.biglobe.ne.jp
<https://www.yumecollabo.jp/>
Facebookも公開中！

開館時間 月～土 10時～19時
休館日 毎週日曜日・祝日・年末年始